

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2010.8.1(水谷)

くらしの森

日時 2010年8月1日(日) 9:00~11:00 天候: 晴れ

活動場所 くらしの森 里のみち両側の竹やぶの手入れ(スモモ池東)

集合場所 仮里山の家前

参加者 会員27名(内子供2名)、企業参加(FX社)14名(内子供6名) 合計41名

仮「里山の家」のまえに参加者が集う時間(午前9時)には早くも気温はウナギ登り、皆の額に汗がにじむ、少しでも涼しいところだと新作業棟の脇の日陰で最初のミーティングを行いました。FX社14名の参加もあり参加者はこの季節にしては多い41名、内8名が子供でした。鬼頭さんから8月4日から始まる恒例の「名古屋の里山と溜池の自然」展(於名城公園フラワーセンター)のPR、「竹のはなし」を聞き現場に移動、犬飼さんから竹の切り方を実演で勉強し早速作業を開始しました。

このところの猛暑で、熱中症で倒れる人が急増、亡くなる人も多数出ているので、とにかく無理をせず、マイペースで休憩と水分補充をすること呼びかけながら、「里のみちの両側の草刈り、竹林予定ゾーン以外の竹(スズコナリヒラ)の皆伐を行いました。

暑い!暑い!と声が出る中、それでも草を刈る人、竹を切る人、枝を払う人、竹、枝葉を捨て場まで運ぶ人、自然に分業体制ができあがり作業はスムーズに進みました。

作業は若干残りましたが、里のみち北側は予定通りの仕上がりとなったため11時に作業を終了しました。誰ひとりとして体の不調を訴える人もなく安全に活動を終えることができ何よりでした。お疲れ様でした。



(上)朝からあまりに暑いので作業棟の軒下でミーティングです



(上)作業に先立ち犬飼さんから竹伐りのルールを教えてくださいました



キウイの木を発見!ととりあえず保護する印の屋根で応急措置です。

上
里のみち、草が刈られ
すっきりしました



背中に汗が染みます。いつもに比べ作業もペースダウン?